



# 諫早西ロータリークラブ週報



太良嶽山金泉寺(諫早市高来町)

2013～2014年度  
R.I.会長／ロンD.バートン  
ガバナー／塩澤 恒雄

## 2013～2014年度 諫早西ロータリークラブ標語 『私が変われば世界が変わる』

第1353例会 2013年7月24日例会記録 NO.4 天候 晴れ

|        |     |     |    |     |    |    |     |        |       |        |
|--------|-----|-----|----|-----|----|----|-----|--------|-------|--------|
| 【7/24】 | 会員数 | 38名 | 出席 | 33名 | 欠席 | 5名 | 出席率 | 86.84% | ビジター  | 0名     |
| 【7/10】 | 会員数 | 38名 | 出席 | 37名 | 欠席 | 0名 | MC  | 1名     | 修正出席率 | 100%   |
| 【7/17】 | 会員数 | 38名 | 出席 | 29名 | 欠席 | 2名 | MC  | 7名     | 修正出席率 | 94.73% |

### 会長の時間

#### 親切にする

裕福な人たちは、さまざまな団体に多額の寄付をすることはよくあります。では、お金がない人は裕福な人に比べて、世の中の役に立つ機会が少ないのでしょうか？

そんなことはありません。お金がなくても、世の中に大きな貢献をすることは誰にでもできるのです。

そのひとつが「親切」です。親切な行為をするのは簡単です。たとえば、交通渋滞の中で他のクルマを先に通す。明らかに疲れている人に電車やバスで座席を譲る。などなど。それ以外にも、他の人たちが背負っている重荷、この場合は心の重荷などをさしますが、少しでも軽くするためにできることはいくらでもあります。

親切について心に銘記すべきことは何でしょう？ それは「親切は連鎖する」ということです。あなたが誰かに親切にすれば、その人も誰かに親切にしたいくなる。こ

うして親切の輪が広がるでしょう。

しかし残念ながら、この世の中には親切よりも不親切が蔓延しています。たとえば、待っている人たちの列に割り込む、誰かが乗ろうとして駆け込んでくるのを見えているのにエレベーターのドアを閉める。助けを求めている人がいても救いの手を差し伸べない。他の人たちを押しつけて自分がいいところを独占しようとする、など。

不親切について心に銘記すべきことは何でしょう？ それは、「不親切も親切と同様、連鎖する」ということです。

たいていな場合は、親切な行為は、ほんの少しの時間と努力で実行できます。ひとつの親切な行為が連鎖反応をおこして他の親切な行為を生み、親切の輪がどんどん広がります。とても素晴らしいことだと思います！

もう一度言いますと

**親切な行為は簡単に実行できる。**

**親切にされた人は自分も親切をしたくなるから、**

**親切の輪は広がっていきます。**

会長／久保泰正 幹事／野中英己 創立日／S60. 2. 20 認証日／S60. 3. 5  
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907  
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323  
 会報委員／佐藤幸雄・山本健志・松井純治・荒木公義・平野義信・吉野尋隆  
 E-mail/info@isahaya-west.com HP/http://isahaya-west.com

私たちは、ロータリーアンの前に、地域社会の中の一般的な市民です。ロータリーの中でどんなに立派な事や奉仕活動を行っていても、市民社会の中で、親切を実行しなければ、何にもなりません。一般市民は見ています。

そして、不親切な事を行えば、非難は普通の人の倍帰ってくるのだと覚悟しなければなりません。

立場は違っても、ある県の県会議員が行った行為にたいして、思った以上に世間からのバッシングを受けたことは、皆さんも記憶に新しいことだと思います。

もし彼に真の友人がいたならば悲しい結果にならなかったのかも知れません。

私たちは、友情を一番に考えるロータリーアンであったことを感謝して、会長の時間を終わります。

## 幹事報告

### 【例会変更】

※なし

### 【お知らせ】

#### ※諫早市商工振興部より

「本明川をきれいにする集い」の御礼

日時：平成25年7月25日（木）20：00～

場所：高城橋上

#### ※諫早市政策振興部 国体推進課より

「平成25年度 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会 役員の委嘱」依頼について

1. 競技種目名 ウエイトリフティング競技
2. 役職名 大会役員（参与）
3. 競技期間 平成25年8月2日（金）～6日（火）
4. 会場 長崎県立諫早農業高校
5. 委嘱期間 平成25年8月2日（金）～6日（火）

#### ※休会のお知らせ

日時：平成25年7月31日（水）

定款第6条第1節により

## マルチプルポールハリスフェロー バッチ授与式

### 吉田 知之会員



## 委員会報告・その他

### ①プログラム委員会 木村委員長

8月の予定について

8/7 委員会卓話会員増強について  
会員増強委員会

8/14 休会 定款第6条第1節により

8/21 会員卓話 ホームページについて  
会報広報雑誌委員会

8/28 納涼例会 親睦活動委員会

### ②親睦活動委員会 江嶋会員

納涼例会について

日時：平成25年8月28日（水） 18：30～20：30

場所：ニューステーションホテル・プレミア

（諫早市永昌町4-26 電話0957-27-1122）

### ③ウエスト会 森会員

#### 久保会長年度 第1回ウエスト会報告

7月11日喜々津カントリークラブにて、14名の参加で開催されました。

早い梅雨明けで真夏の太陽のもと、皆さん汗をかきながらプレーを楽しんでいただきました。

コンペ終了後、飯盛の「はしもと」にて池松会長年度の総会、成績発表と皆さん段々とメートルも上がり、大いに盛り上がった楽しい一日でした。参加の皆様有難うございました。今回参加出来なかった皆さん、次

回は一緒に楽しみましょう。成績は以下の通りです。

優勝 永井栄次君 NET68 の好スコアです。

準優勝 平 武君

三位 小野秀喜君



## スマイルボックス



久保 泰正君：米山奨学記念委員会セミナー 宮本委員  
長暑い中おつかれ様でした。暑い日が続  
きますので、お体にはくれぐれも気をつ  
けて下さい。来週は休みでホットしてま  
す。次は8月にお会いしましょう。

立野 守君：チリも積もれば山となる。竹トッポを作  
って来ました。大金も小金の積み重ねで  
す。よろしくお願ひします。

吉次 良治君：小野さん、松井さん、平さん、原田さん、  
安全大会参加有り難うございました。

日高 正朗君：先週は無断欠席しまして申し訳ありませ  
んでした。

御厨 善光君：申し訳ありません。早退します。

吉野 尋隆君：急用の為、早退します。

| 本日の合計(7/24)  | 累 計 額          |
|--------------|----------------|
| ¥ 1 1, 0 0 0 | ¥ 1 4 0, 0 0 0 |

## クラブアッセンブリー

### 地区セミナー報告

クラブ奉仕委員長 池松和彦君



### 地区の現況について

先日14日に武雄センチュリーホテルで開催されたク  
ラブ奉仕・会員増強セミナーにクラブ奉仕委員長として

出席して来ました。当クラブから久保会長、日高会員増  
強委員長の3人でした。諫早地区からの出席者は早朝  
よりの本名川清掃の為、皆さん睡魔に襲われていました。

さてセミナーは12時30分に開会・点鐘によって始  
まりました。

続いて、塩澤恒雄ガバナーの挨拶がありました。  
いよいよ本題の地区現況報告及び地区協議会報告が佐藤  
豊地区クラブ奉仕統括委員長からありました。

### 【はじめに】

第2740地区の現況について、会員数の実数は下記の  
ようになっている。

2012年7月1日 2,161人

2013年3月末 2,206人 増減+45人

2013年5月末 2,217人 増減+56人

上記の通り、2740地区内の会員数は5月末で56人の  
増加を示している。しかしながら、過去の実績はロータ  
リ一年度末の6月に退会者が続出する傾向にある。

過去11年間の集計は毎年減少であるが、2009～2011  
年度は1ケタの減少に留まった。これは歴代ガバナー、  
57RCの会長・幹事・クラブ奉仕・会員増強委員会な  
どの、調和のとれた会員増強に対する熱意と努力の賜  
物である。

### 【今後の課題】

- ・現在の会員数増加は共に喜ばしいことであるが、6月  
末は高齢化、転勤、長期療養など、止むを得ない事情  
で退会者が集中することが予想される。東日本大震災  
をはじめ、社会全般の将来展望はこの上もなく厳しい。  
引き続き、ロータリークラブの健全な運営、充実した  
奉仕が遂行されるために、各クラブが目標と熱意を怠  
ることなく、会員増強に真剣に取り組む決意が望まれ  
る。
- ・クラブの事情が許されるなら、会員増強委員は単年度  
交替ではなく、何年か留任して貴重な知識と経験を活  
かすことができるよう望みたい。
- ・3年未満の新会員教育プログラム充実を

その昔からの格言では「桃栗三年、柿八年」「石の  
上にも三年」などと言われてきた。これは初心者が自  
立するために、ある程度の一定期間と経験、正しい教  
育の必要性を説いている。天文学者もプロ野球選手も、

スタートは基礎を正しく学ぶことから始めたに違いない。私たちも初めて運転した時には、法令と正しいマナーを自動車学校で教わったことを思い出したい。同様に考えると、新しい仲間が正しくロータリー全般について定期的に学ぶ機会を提供することはクラブの責任である。最も適切な資料を通して、気軽に共に学ぶ姿勢で推進したい。こうすることは、新しい会員の退会防止に直結していることは申し上げるまでもないが、何よりも新会員の自立を促進するための栄養素と言える。

- ・毎週の例会のマンネリ化を防ぐためにも、例会のあり方を総点検することは意義深い。

### 【おわりに】

従来、会員増強については、8月の会員増強月間を機に、クラブ単位で計画、実施されてきた。しかし、会員数の連続減少は、クラブ単位だけでは限界であることを示している。地区では、地区協議会の研修セミナーで提案した、SAKUJI 大作戦を積極的に活用して、増強を加速したい。

クラブ単位の方法とSAKUJI 大作戦を活用することは、二輪駆動車から四輪駆動車にバージョンアップしたようなエネルギーとパワーを発揮して、地区内外に飛躍的な会員増強の成果をもたらすものと期待される。

## クラブフォーラム

### 委員会卓話

#### 米山記念奨学委員長セミナー報告

米山奨学委員長 宮本峻光君



2013 クラブ米山奨学委員長セミナーが7月7日(日)、

佐世保勤労者福祉センターにて開催されました。

地区委員長 本多善彦氏(雲仙)の挨拶に続き、ガバナー塩澤恒雄氏(平戸)の挨拶があり、セミナーが始まりました。

平成24年11月に完成した“ひろがれ 人づくりの輪”のDVDを観賞し、米山奨学の意義と歴史を学びました。

次いで寄付金納入明細総合表の説明があり、現在15,048円の個人寄付額を16,000円にupし、奨学生の人数を更に増加させたいと説明がありました。国レベルの交流に難点がある今こそ、民間交流が重要だということです。2740地区の個人寄付額は11,971円ですから、約4,000円のupが必要となりますので、会員の絶大な協力が必要だと感じました。

さらに、2740地区の57クラブの明細の説明があり、個人寄付額の多いクラブの取り組みの発表がありましたので、その要点を記します。

1. 40周年記念事業の一環として取り組み、積立と個人寄付の追加
  1. ガバナー地区ということで強制的に実施
  1. 米山友の会を作り参加者を募り、積立+毎年の個人寄付
  1. 委員長を出しているので、友の会を作り、毎月積立している功労賞を持っていない人の名義で寄付を実施しており、今年度で全員達成となる。
  1. 毎年10名程を指名し、応募を勧めている。実績は6~7名/年
  1. 強制的に実施しているため不平を言う会員がいる。

以上より、諫早西クラブでは30周年記念事業の一環として応募者をお願いすることと、可能ならば毎月積立てることを提案したい。なお、寄付金の税制上の優遇措置は寄付者の判断により、税額または所得控除のどちらかを指定できるそうです。

